

「暫定基準が設定された農薬等の食品健康影響評価の実施手順」に基づく報告について

平成 29 年 12 月 21 日

推定摂取量の対 ADI 比 (TMDI<sup>\*1</sup>/ADI×100 及び EDI<sup>\*2</sup>/ADI×100)

	農薬名 一日摂取許容量：ADI (mg/kg 体重/日)	国民平均		幼小児 (1～6 歳)		妊婦		高齢者 (65 歳以上)	
		TMDI	EDI	TMDI	EDI	TMDI	EDI	TMDI	EDI
1	キャプタン 0.1	29.1	—	76.5	—	30.3	—	34.8	—
2	デスメディファム 0.032	0.2	—	0.5	—	0.2	—	0.2	—
3	トリシクラゾール 0.05	18.1	—	31.5	—	10.9	—	19.5	—
4	プロシミドン 0.035	31.5	—	59.5	—	25.6	—	36.7	—

—：試算せず

※1 TMDI (Theoretical Maximum Daily Intake) … 理論最大 1 日摂取量。各農産物等の基準値案×各農産物等の平均摂取量の総和として計算している。

※2 EDI (Estimate Daily Intake) … 推定 1 日摂取量。各農産物等の作物残留試験成績の平均値×各農産物等の平均摂取量の総和として計算している。

推定摂取量の対 ARfD 比 (ESTI<sup>\*3</sup>/ARfD (%)) の最大値

	農薬名 急性参照用量：ARfD (mg/kg 体重)	一般	幼小児 (1～6 歳)	妊婦又は妊娠している可能性のある女性 (14～50 歳) <sup>*4</sup>
1	キャプタン 一般の集団：3 妊娠又は妊娠している可能性のある女性：0.3	10 (ぶどう)	20 (ぶどう)	100 (ぶどう)
2	デスメディファム 0.9	てんさいのみに使用され、砂糖に加工して摂食されることから最大摂取量が推計されていないため、短期暴露評価はできなかった。 <sup>*5</sup>		
3	プロシミドン 一般の集団：0.3 妊娠又は妊娠している可能性のある女性：0.035	8 (すいか)	20 (すいか等)	70 (すいか)

／：実施せず

※3 ESTI (Estimated Short-Term Intake) … 短期推定摂取量。

※4 妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対する急性参照用量が設定された場合に推定。

※5 仮に基準値案と同濃度のデスメディファムが残留するてんさいをそのまま摂食した場合、幼小児では 148.5 kg 摂取しないと ARfD に達しないことから、農薬として適正に使用される限りにおいては、ARfD を超えることはないと考えられた。